



### 社会人大学院を終えて

#### 自治医科大学整形外科 乗松 祐佐（静岡県 23 期）

自治医科大学整形外科教授・星野雄一先生のご指導のもと、このたび社会人大学院生として自治医科大学大学院を修了し、学位を修得することができました。大学院では分子病態研究部に出向し、「脊髄損傷とスフィンゴシン 1-リン酸」の基礎研究を行いました。分子病態研究部の坂田洋一先生、大森司先生を始めとする皆様には、昼夜を問わず研究のご指導を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

私は自治医科大学を卒業後、故郷の静岡に戻り地域医療に従事しました。地域の第一線で整形外科を中心とした診療を行う中で、様々な疑問が湧いて来ました。次第



に、臨床を行う中で出てきた疑問を解決する手法を学びたいと強く思うようになりました。研究の手法や技術を学ぶのには大学院はうってつけであり、星野先生にご相談したところ、いつでも来てくださいとおっしゃっていただきました。卒後 9 年目に静岡県の了承を得て、社会人大学院生として大学院に入学しました。

当初は脊椎の臨床研究をやりたいと思っておりましたが、結局頓挫しました。大学院 2 年目からは、分子病態研究部で本格的に基礎研究を行いました。特に分子病態研究部の大森司先生、整形外科の木村敦先生には大変お世話になりました。実際に研究を直接指導していただいたのもお二人で、本当に感謝しております。

研究の内容は、マウス脊髄損傷モデルを作成し、スフィンゴシン 1-リン酸受容体関連物質の投与による運動機能や炎症の変化などを見ることです。スフィンゴシン 1-リン酸受容体作動薬として **FTY720** が知られています。FTY720 のリン酸化合物は、スフィンゴシン 1-リン酸受容体に結合し免疫系の調整など様々な作用を有し、また、多発性硬化症の臨床試験で有用な結果が報告されている薬剤です。中枢神経の脱髄性疾患に有用な薬剤を脊髄損傷にも応用できる可能性は十分にあると考え、先生方のご助言をいただきながら研究を行いました。

どうにかデータとしてまとめることができ、*The American Journal of Pathology* にアクセプトされました<sup>1)</sup>。また、投稿論文は 2012 年 4 月の *This Month in AJP* に選出されました。最初の投稿からかなり時間がかかりましたが、アクセプトされた時は本当に嬉しかったです。

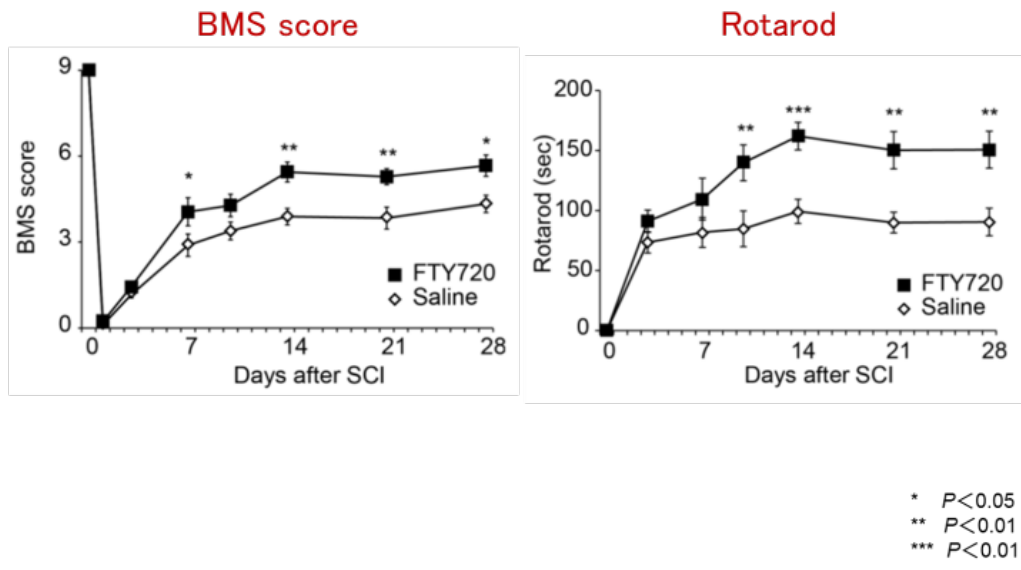
また本研究の内容で、自治医大シンポジウムポスターセッション優秀賞や、大学院医学研究科若手スタートアップ研究費もいただくことができました。

また、*Orthopaedic Research Society* の 2012 年 Annual Meeting（アメリカ・サンフランシスコ）で研究内容について発表する機会を得ました。海外での発表は、私にとって非常に貴重な経験となりました。

私は社会人大学院生という立場で入学しました。大変ではありましたが、メリットも大きかったと思います。大学院の 4 年間、外科医として臨床から全く離れてしまうのは大きな不安でもあります。その心配はありませんでした。大学院生の間も、手術を含めた臨床に関わられたのは大きな利点です。また一般病院の勤務医と一緒にいるため、金銭的な心配も特にありません。勤務が終わって夜遅く、または朝早くに実験をすることも多くなりましたが、その分メリハリもつき良かったと思っています。

現在は自治医大に戻り臨床三昧の日々ですが、リサーチマインドを持った臨床医で在り続けたいと思っています。今は時間ももなく無理ですが、今後も基礎研究の分野に少しでも関わっていければ、と思っています。

## FTY720は脊髄損傷後の運動機能を改善する



1) Norimatsu Y, Ohmori T, Kimura A, Madoiwa S, Mimuro J, Seichi A, Yatomi Y, Hoshino Y, and Sakata Y: FTY720 improves functional recovery after spinal cord injury by primarily nonimmunomodulatory mechanisms, Am J Pathol 2012, 180:1625-1635

### ！！地域医療オープン・ラボNews Letter原稿募集！！

地域医療オープン・ラボでは、自治医大の教員や卒業生の研究活動を学内外へ発信するために、「自治医科大学地域医療オープン・ラボNews Letter」を定期的に発行しています。

<http://www.jichi.ac.jp/openlab/newsletter/newsletter.html>

- ☆ 自治医大の教員や卒業生の研究活動をご紹介ください
- ☆ 自薦・他薦を問いません
- ☆ 連絡先：地域医療オープン・ラボ [openlabo@jichi.ac.jp](mailto:openlabo@jichi.ac.jp)

[発行] 自治医科大学大学院医学研究科  
地域医療オープン・ラボ運営委員会  
事務局 学事課大学院係 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1  
TEL 0285-58-7477/FAX 0285-44-3625/e-mail [openlabo@jichi.ac.jp](mailto:openlabo@jichi.ac.jp)  
<http://www.jichi.ac.jp/graduate/index.htm>